参考資料２

陳情書の議会採択に関する市の対応について

令和７年２月７日、いのちの会京丹後が「京丹後市妊婦とお腹の赤ちゃん・子育て応援宣言に関する陳情書」を議会に提出され、議会は令和７年６月定例会にて「陳情書」を採択し、その趣旨に賛同の意思を示しました。

市としましては、陳情の趣旨や願意を尊重しながら、市の条例・計画との整合性や表現の適正を確認し、市の宣言として内容を整理する方向で検討を進めています。

京丹後市妊婦とお腹の赤ちゃん・子育て応援宣言に関する陳情書

1. 陳情の趣旨

以下の「京丹後市妊婦とお腹の赤ちゃん・子育て応援宣言」文例のような宣言を市として出していただけるよう、議会で働きかけてください

2. 陳情の理由

・別紙 「京丹後市妊婦とお腹の赤ちゃん・子育て応援宣言」 参照
・京丹後市民が赤ちゃんの誕生を心から喜び、応援していることをアピールすることで市民全体の子育てへの意識を高める
・京丹後市は健康長寿と並んで、子育て支援への施策が充実していて、暮らしやすい街であることをアピールしていく事で、京丹後市の魅力を発信していく
・お腹の中から始まる子育てを宣言することで、いのちの重さ、大切さを感じる機運を醸成する

地方自治法第 124 条の規定により、上記のとおり陳情書を提出します

令和７年２月７日
京丹後市議会議長　中野 勝友 様

住所　京丹後市久美浜町湊宮
氏名　いのちの会京丹後

京丹後市妊婦とお腹の赤ちゃん・子育て応援宣言　　（案）

京丹後市で授かり誕生するお腹の赤ちゃんは「地域の宝」であり、地域を支えてこられたお年寄りと共にかけがえのない存在です。私たちの地域に赤ちゃんが増えれば元気が出て、幸せを感じることが出来ます。

子どもの誕生を願う人には希望が叶うよう、そして子育てが楽しいものとなるよう、京丹後市は、市民みんなで子育てを応援しようという想いの輪が広がった街です。赤ちゃんが無事に誕生し、しっかりと育つ環境をつくることは、京丹後市に生きる私たち一人ひとりの大切な使命なのです。

そこで、周囲の温かさを妊婦さんへのメッセージとし、胎児期の声掛けから始まり、子育て環境日本一の街を目指して「赤ちゃんの元気な産声と笑顔が溢れ、子育てに喜びを実感できる街」「家庭・地域・学校・行政・市民みんなが手を携え、地域全体で妊婦とお腹の赤ちゃん・子育てを応援する街』を目指し、ここに「京丹後市妊婦とお腹の赤ちゃん・子育て応援宣言」を行います。

令和　年　　月　　日